



慶應義塾大学出版会 新刊案内

2025

10月



平
積
み

印のついている本には特にご注目下さい。平積みいただければ幸いです。

〒108-8346 東京都港区三田 2-19-30

Tel: 03-3451-6926 / Fax: 03-3451-3124

<http://www.keio-up.co.jp/>



流れることへの哲学



存在の花を訪ねて

山内志朗（慶應義塾大学名誉教授）【著】

ココに注目！

- ・哲学を学ぶすべての人へ。
- ・主題化されて来なかった〈流れ〉を哲学する。

哲学とは徹頭徹尾、具体性の中で展開されるものとする中世哲学の研究者が、存在論、言語論、倫理学、中動態、時間論、実体論、聖霊論などをめぐって、西洋哲学で主題化されて来なかった〈流れ〉を問う哲学試論。

税込予価 **2,970 円** 四六判並製／268 頁

ISBN 978-4-7664-3068-4 C3010

対象：一般（哲学・思想に関心のある層）

部数：★★★★★

配本予定：10 月中旬

●類書 山内志朗「わからないいま考える」（文藝春秋）

【主要目次】

序

第一章 桜の花を求めて

第二章 〈流れ〉を哲学する

第三章 水の流れに囲まれて

第四章 〈流れ〉とは何か

【インテルメッツォ】風と流れをめぐる思い出——風の道で歌え、哲学を

第五章 〈流れ〉と勢い

第六章 巻き込むものとしての〈流れ〉

第七章 〈流れ〉の思想史

第八章 エピファニーと桜と〈流れ〉と



天使の哲学



中世哲学入門講義

石田隆太（同志社大学文学部准教授）〔著〕

👉 ココに注目！

- ・「天使」から中世哲学をときほぐす入門書。
- ・神と人間のあいだに位置する天使を導きとして、「人間」の実像に迫る。
- ・関連図版、図書案内など充実の付録で、複雑な中世哲学をわかりやすく解説。

完全な神と不完全で墮落した人間のあいだに位置する「天使」は、中世哲学を代表する思想家たちによって活発に議論された。「神とは、人間とは何か」という核心的な問題に迫る「天使論」の系譜をはじめて体系化し、中世哲学の全体像を俯瞰する入門書。

税込予価 **2,640 円** 四六判並製／256 頁

ISBN 978-4-7664-3070-7 C3010

対象：一般／（中世哲学を専攻する）学生

部数：★★★★

配本予定：10 月中旬

● 関連 八木雄二『天使はなぜ墮落するのか』（春秋社）

【主要目次】

序論 天使からみる中世哲学

第一章 デーミウルゴスの創ったこの世界——プラトン主義と「創世記」

第二章 天使のいる「世界」——ヒエラルキーを求めて

第三章 天体を動かす天使たち——アリストテレス主義と世界の永遠性

第四章 天使の存在を証明する方法——プラトン主義とアリストテレス主義の総合

第五章 天使は身体をもつのか——聖書からトマスまで

第六章 天使は身体をもつのか②——トマスとボナヴェントウラの対立

第七章 思考実験としての天使の知

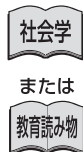
第八章 天使は生まれつき賢いのか——生得説と経験論の対立

第九章 天使の罪という問題

第十章 なぜ悪魔は悪に固執するのか

終章

図書案内



社会学者が子育て本を読んで考えたこと (仮) 平積み

貴戸理恵 (関西学院大学社会学部教授) [著]

【ココに注目！】

- ・気鋭の社会学者が古今東西の子育て本を読み解く！
- ・子育て本を通して見えてくる現代の育児、そして社会とは。
- ・「子育て本フェア」等の選書材料に好適。

育児を励まし支える一方で、「規範」として時に親を苦しめ不安に駆り立てる「子育て本」とはいったい何か。自らも三児の母である社会学者が、古典的名著から近年のベストセラーまで縦横無尽に読み解く。『教育と医学』連載を書籍化。

税込予価 **2,200 円** 四六判並製／224 頁
ISBN 978-4-7664-3065-3 C0036

対象：一般 (教育問題に関心のある層)

部数：★★★★★

配本予定：10 月中旬

【類書】 貴戸理恵「個人的なことは社会的なこと」(青土社)

【主要目次】

はじめに——大人になれない時代に子どもを育てるということ

I 「母親」に寄り添う子育て本

伊藤比呂美の育児エッセイ

「産後クライシス本」のすすめ

〇・ドーナト『母親になって後悔してる』

II 読み継がれてきた子育て本

松田道雄『育児の百科』

『スポック博士の育児書』

羽仁もと子『おさなごを発見せよ』

渡辺徳三郎『福澤諭吉 家庭教育のすすめ』

糸賀一雄『福祉の思想』

III 子育て本が映す現代社会

「父になる」本 あれこれ

中室牧子『「学力」の経済学』

「魔法の言葉」、「幸せになることば」

信田さよ子『後悔しない子育て』

IV 「逸脱」のための子育て本

異文化の子育て

オランウータンの子育て

朴沙羅『ヘルシンキ 生活の練習』

『不登校親子のための教科書』

栗田隆子『ハマれないまま、生きてます』

関連既刊

『新版 福澤諭吉 家庭教育のすすめ』

渡辺徳三郎 著／山内慶太 編

定価 **2,640 円** 四六判並製／384 頁 ISBN 978-4-7664-2385-3 2016 年 10 月

部数の★は、1 つで約 500 部を表します。



哲学

または



ジェンダー

女らしさと支配



平積み

抑圧をめぐるフェミニズム哲学

サンドラ・リー・バートキー (元イリノイ大学教授) [著] / 井上太一 (翻訳家) [訳]

🔍 ココに注目!

- ・「女らしさ」は誰のため?
- ・日常にひそむ男性支配を暴く。
- ・フェミニスト現象学の重要書がついに邦訳。

「フェミニストになる」とはどういうことか?
美容行為、サドマゾヒズム、ケア労働などの
テーマを通して内面化された支配を暴いてい
く。第2波フェミニズムの金字塔、待望の邦
訳。

税込予価 **3,740 円** 四六判上製 / 260 頁

ISBN 978-4-7664-3067-7 C3010

対象：一般 (フェミニズム / 哲学に関心のある層)

部数：★★★★★

配本予定：10 月中旬

📖 類書 福原美苗ほか編「フェミニスト現象学入門」(ナカニシヤ出版)



ロシア政治

現代ロシアの歴史認識論争



平積み

「大祖国戦争史観」をめぐるプーチン政権の思惑

西山美久 (東京大学先端科学技術研究センター特任助教) [著]

🔍 ココに注目!

- ・小泉悠氏 (東京大学 准教授) 推薦!!
- ・ウクライナ戦争へとプーチンを突き動かすロシアの歴史認識とは。
- ・膨大な資料を駆使して、協調と対立のダイナミズムを解き明かす。

独ソ戦の勝利を称えるロシアの「大祖国戦争
史観」。異論を唱える欧州諸国をまえに、プ
ーチン政権はいかにしてその正当化・喧伝を図っ
ているのか。一次資料から、緊迫化するロシ
ア情勢の背後で繰り広げられる歴史認識論
争の実態を明らかにする。

税込予価 **3,960 円** 四六判上製 / 416 頁

ISBN 978-4-7664-3048-6 C3031

対象：一般 (ロシア情勢に関心のある層)

部数：★★★★★

配本予定：10 月中旬

📖 類書 橋本伸也「記憶の戦争」(名古屋大学出版会)



日本思想

または

近代
法制史

福澤諭吉と法典論争

高田晴仁（慶應義塾大学大学院法務研究科教授）〔著〕

🔖 ココに注目！

- ・法典論争を軸に福澤諭吉の法思想を読み説く。
- ・民法・商法・著作権を貫く福澤の漸進的改革論を展開。
- ・法と道德の両面から、近代化の葛藤を描き出す。

明治期、近代国家形成の根幹をなす民法・商法の制定をめぐり、価値観が激しく対立した「法典論争」。本書は、従来あまり注目されてこなかった福澤諭吉の立場に焦点を当て、「西洋化」の熱狂と伝統的価値観のはざままで展開された、断行派・延期派を超える現実的な視点を浮き彫りにする。福澤諭吉と明治期の法典論争を通し、従来の理解に新たな視点を提供。

税込予価 **3,740 円** 四六判上製／328 頁

ISBN 978-4-7664-3063-9 C3010

対象：（福澤諭吉、近代法制史を専攻する）研究者

部数：★★★★

配本予定：10 月上旬

類書 池田眞朗「ボワソナード『日本近代法の父』の殉教」
（山川出版社）



児童福祉

または



社会

移民・難民

多文化理解からはじめる

外国ルーツの子ども家庭支援ハンドブック(仮)

南野奈津子（東洋大学福祉社会デザイン学部教授）〔著〕

🔖 ココに注目！

- ・外国ルーツの子ども家庭支援に関わる全ての人へのハンドブック。
- ・外国ルーツの子どもたちが直面する五つの「壁」と対応策を示す。
- ・著者が関わった具体的事例も紹介しながらわかりやすく解説。

日本で急増する外国ルーツの子どもとその家庭はどのような課題に直面しているのか？ 支援に関わる人たちに必要となる基礎知識や支援のヒントを、統計データや著者自身の経験を交えて解説するハンドブック。他国の支援制度や仕組みも紹介し、現場での実践に役立つ視点を提供する。

税込予価 **2,420 円** 四六判並製／224 頁

ISBN 978-4-7664-3053-0 C0037

対象：学校教員／児童福祉に従事する自治体職員

部数：★★★★

配本予定：10 月中旬

類書 田中宝紀「海外ルーツの子ども支援」(青弓社)

【営業部からのおすすめポイント】

日本語の指導が必要な外国ルーツの子ども数は 2023 年度で約 7 万人に上り、今後も増え続けることが見込まれます。本書は日本語教育や就学支援だけでなく、発達上の課題やジェンダーなど、昨今議論が多い点を含め、具体的な支援のヒントと対応策を満載したハンドブックです。（乙子）

関連既刊 『難民に冷たい国？ ニッポン 支援と審査の現場から』

柳瀬房子 著

定価 **2,200 円** 四六判並製／336 頁 ISBN 978-4-7664-2968-8 2024 年 12 月

部数の★は、1 つで約 500 部を表します。



映画

ヒッチコックをさがせ！

トウー・クロース・ビューイング

超近接的映画鑑賞のすすめ

D・A・ミラー（カリフォルニア大学バークレー校名誉教授）[著] /

佐藤元状（慶應義塾大学法学部教授）[著]

🔍ココに注目！

- ・ヒッチコック監督の名作に限界まで接近する！
- ・映像再生技術の発達が可能にした「超近接的映画鑑賞」へのいざない。
- ・「倍速視聴」の対極にある映画鑑賞のあり方を提示する一冊。

『見知らぬ乗客』の主人公が読む本のタイトルは？『ロープ』の本当のカット数は？「カメオ出演」とされているものが、実はヒッチコックではないとしたら——。ヒッチコックの古典的名作たちをコマ単位で徹底分析。超近接的映画鑑賞で明らかになる巨匠のスタイルとは。日本語版付録として『ダイヤル M を廻せ！』についての書き下ろし論考を収録。

税込予価 **3,520 円** 四六判並製 / 288 頁

ISBN 978-4-7664-3066-0 C3074

対象：映画愛好家、映画研究を専門とする研究者、学生

部数：★★★★

配本予定：10 月中旬

● 関連書 エリック・ロメール、クロード・シャロル『ヒッチコック』（インスクリプト）



または



担保法改正を読む

譲渡担保・所有権留保

松尾弘（慶應義塾大学大学院法務研究科教授）[著]

🔍ココに注目！

- ・2025 年 5 月の法改正を読み解く、最新の解説書。
- ・改正担保法の全体像を短時間で把握できる。
- ・実務・試験に直結する最新知識を網羅。

今年 5 月に成立した「譲渡担保・所有権留保契約法」は、判例ベースだった非典型担保に初めて明確な法的基盤を与えた重要改正。本書は、担保の定義から効力・対抗要件・破産対応まで、改正の全体像を実務目線で丁寧に整理。企業法務・金融実務はもちろん、法科大学院生・司法試験受験生にも必須の内容。契約実務の最前線を読み解く決定版。

税込予価 **2,200 円** A5 判並製 / 160 頁

ISBN 978-4-7664-3073-8 C3032

対象：学生 / 弁護士・法務担当の実務家

部数：★★★★★

配本予定：10 月中旬

著者既刊 『物権法改正を読む 令和 3 年民法・不動産登記法改正等のポイント』

松尾弘 著

定価 **2,420 円** A5 判並製 / 200 頁 ISBN 978-4-7664-2759-2 2021 年 8 月

部数の★は、1 つで約 500 部を表します。